

# 若者向けの竹製品

Bamboo products for young people

小野寺 寛人

指導教員 谷上 欣也

サレジオ工業高等専門学校 デザイン学科 プロダクトデザイン研究室

近年問題視されている放置竹林問題を解消するための手段の一つとして若者に向けた製品を提案することで次世代の竹製品のイメージ向上と竹製品の可能性を提示する。

竹,竹製品,放置竹林,若者,ファッションアイテム

## 1. 研究目的

近年問題視されている放置竹林問題を解消する手段の一つを提示することが、この研究の主な目的である。私は特に、竹製品の需要低下とそれに伴う生産減少の問題に着目した。この問題の解決策として、次世代を担う若い世代に向けた製品を提案する。それにより、竹製品のイメージ向上と竹製品の新たな可能性を示すことができると考える。

## 2. 調査内容

近年問題視されている放置竹林には、大きく3つの問題点が存在している。第一の問題点は、野生動物の住みかとなってしまう点である。野生動物がタケノコを食べるために放置竹林に集まり、そこを住みかとすることで、近隣の田畑に対する農業被害や人的被害が増加している。第二の問題点は、土砂災害が発生しやすくなる点である。竹は一般的な樹木と比べて根が浅く、土を支える力が弱いため、放置竹林が存在する山は土砂災害が起こりやすくなっている。第三の問題点は、竹が森林へ侵入することである。竹は繁殖力が高く、周囲の森林へ広がって日光を独占することで、元々森林であった場所が竹林に変化し、生物多様性が失われている。実際に、平成24年度には16万haだった竹林面積は、5年後には16.7万haに増加しており、これは東京ドーム約1522個分の面積が増え

たことに相当する。さらに、第二と第三の問題点が重なることで、土砂災害が発生する面積が広がり、被害が拡大するという相互作用が生じているのも大きな問題である。また、放置竹林が増加した理由として、担い手の不足、プラスチック製品の台頭による竹製品の需要低下、安価な国外の竹材の輸入による国産竹の需要低下が挙げられる。

## 3. コンセプト及びアイデア展開

10代、20代の男女十数名に竹製品のイメージについてアンケートを取ったところ、「脆い」、「古臭い」、「痛そう」などネガティブなイメージが大半を占めていた。しかし、竹そのものに関しては「涼し気」「滑らか」、「しなやか」などポジティブなイメージが大半を占めていた。このことから、現代に合った竹製品であれば、若者の間で需要が生まれるのではないかと考えた。これらの調査結果を踏まえ、私はコンセプトを「現代の服装とマッチする竹の強みを活かした製品」と設定した。竹製品を制作するにあたり、若者に需要のある既存の製品を、竹の強みを生かして作成できないかと考えた。竹の強みとして私が注目したのは、「しなる」、「抗菌作用」、「軽くて丈夫」の3点である。竹特有のこれら3つの強みを軸に、若者が身につける物に焦点を当て、制作物を考えることとした。アイデアを出すにあたって道行く若者の身に着けている物に

ついて観察をしたところイヤホンケースをカラビナを使用してスポンに着けている方を目撃し、カラビナなら「しなる」の特性を使用できると考えた。それに伴いカラビナと合わせられるものに焦点を当てた結果「イヤホンケース」、「日傘ケース」、「マイボトルケース」、「ペットボトルケース」などが候補となった。

#### 4. 提案物と今後の展開

アイデア展開からカラビナと「抗菌作用」、「軽く丈夫」の2点の強みと「規格がある程度整っており制作がしやすいか」という点で提案物を絞った結果、もう1つの提案物としてペットボトルホルダーを選定した。カラビナは最近の若者がファッションアイテムとしてキーホルダーや鍵、イヤホンケースをぶら下げて使用している点でコンセプトに即していると考えている。本来、カラビナの開閉部分であるゲートにはバネが用いられるが、竹のしなるという強みを活かすことで、バネを使用しない新しいカラビナを作ることが可能であると考察している。ペットボトルホルダーは、近年キャッシュレス化が大きく進み、財布のコンパクト化が進むなど、持ち物の変化が起こり、若い女性を中心にミニバックが流行している。またそれに付随し、鞆を持たず、必要最低限のものだけを持って外出する若者も決して少なくない。そのような人たちが出先でペットボトルを購入した場合、片手がふさがってしまうという点で若者に対し一定の需要があると考えている。竹の抗菌作用や軽く丈夫という強みを、ペットボトルホルダーであれば十分に活かすことができると考察している。また、化学染料を用いて竹材を染めることで、現在の服装と調和させることが可能であると考えている。今後はスケッチで描いた形が実現可能なのかについて竹材を用いて試作を繰り返し、必要に応じ形を変え実現をしていきたいと思う。(図1、図2)

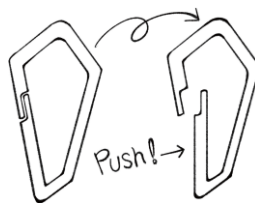


図1.カラビナのスケッチ

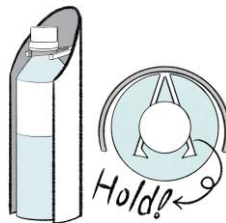


図2.ペットボトルホルダーのスケッチ

#### 5. 参考文献

- 1)竹の利活用推進に向けて 林野庁  
riyou/attach/pdf/index-3.pdf  
閲覧日 2024/7/28
- 2)教えて放置竹林の活用アイデア-1 ミリ革命  
<https://www.nhk.or.jp/minplus/0027/topic027.html> 閲覧日 2024 6/10
- 3)竹の高度利用ー竹から高機能製品 公益財団法人国際緑化推進センター  
<https://jifpro.or.jp/chiepro/knowledge001/> 閲覧日 2024 7/28
- 4)カラビナ開閉用ばね ステンレス～製品実績のご紹介 <https://www.aoi-spring.co.jp/result/post-3729/> 閲覧日 2024 7/13
- 5)カラビナとは？オシャレにも推し活にもおすすめ！  
使い方解説  
<https://www.trans.co.jp/column/goods/carabiner/> 閲覧日 2024 7/14
- 6)#81 竹の染め加工/Coloring Bamboo  
<https://www.ubushina.com/column/143/> 閲覧日 2024 10/18
- 7)小さなバック流行の裏側にミニマリズム？ 若者に必須のコスパ・タイパのファッションとは  
<https://sorena.media/article/1850>  
閲覧日 2024 10/18